

放課後 NPO アフタースクール、メルカリと協業し、小学生を対象とした教育プログラム 「メルカリ先生からの挑戦状」に参加する団体の公募を開始 ～オンラインで不要品の価値を学ぶプログラムを展開～

特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクール（以下、放課後NPOアフタースクール）は、1月25日より、フリマアプリ「メルカリ」を運営する株式会社メルカリ（以下、メルカリ）と協業し、オンラインのクイズやワークショップを通じて不用品の価値や循環型社会を学ぶ「メルカリ先生からの挑戦状」の募集を開始します。応募は小学校、学童保育、放課後活動など、小学生を対象としている団体から3月31日まで受け付けます。

放課後 NPO アフタースクールは、安全で豊かな放課後を日本全国で実現するために、学校施設を活用し、地域と共に子どもの育ちや学びを応援する放課後の居場所「アフタースクール」を運営、モデルを展開しています。この度募集を開始する「メルカリ先生からの挑戦状」は、ESG マテリアリティ（メルカリが解決すべき重要な取り組み）のひとつとして「循環型社会の実現に向けた文化の醸成・教育」を定め、不要品の価値や循環型社会について学ぶ教育プログラムの開発に取り組んでいるメルカリとの協業のもと実現したプログラムです。

「メルカリ先生からの挑戦状」では、小学1年生から6年生を対象に、2日間かけてクイズやワークショップに取り組み、モノの価値やモノを大切にすることを学びます。授業は東京のスタジオと開催場所をオンラインでつないで行われます。

▼募集の概要については下記およびHPをご覧ください。

<https://npoafterschool.org/mercari/>

「メルカリ先生からの挑戦状」概要

【プログラム概要】

1日目「モノの価値再発見」

日常生活であたり前のように捨てているかもしれない、たくさんのモノたち。楽しいクイズにチャレンジしながら、いらなと思っていたモノに価値があることを再発見します。

2日目「いらないモノって役に立たない？」

「不要品」をどうしたら活かせるか等をみんなでアイデアを出し合いながら考えます。「自分ごと」として考えることで、日常生活の中で「モノを大切にする」行動変容に繋がります。

【募集要項】

募集期間：2021年1月25日（月）～3月31日（水）

募集対象：小学校授業・学童保育・放課後活動など、小学校および小学生を対象とした活動をしている団体

実施対象：小学1年生～6年生

開催地域：日本全国

費用：無料

実施時期：2021年5月～10月（予定／感染症の状況を注視しながら、実施時期や形態につきましては各団体様と調整をさせていただきます。）

以上

【特定非営利活動法人放課後 NPO アフタースクール 概要】

法人名：特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール（代表者名：平岩国泰）

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 1-20-9 本郷元町ビル 5F

事業内容：放課後の居場所「アフタースクール」の運営、全国各地での子育て・教育支援活動

【株式会社メルカリ 概要】

会社名：株式会社メルカリ（代表者名：山田進太郎）

所在地：〒106-6118 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

事業内容：スマートフォン向けフリマアプリ「メルカリ」の企画・開発・運営

【本件に関するお問い合わせ先】

放課後 NPO アフタースクール 広報（担当：鈴木） E-mail：press@npoafterschool.org